

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和03年12月08日

計画の名称	川島町における水の安全の実現（防災・安全）（その２）														
計画の期間	令和０４年度 ～ 令和０８年度（5年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	川島町														
計画の目標	下水道施設全体の老朽化の状態を考慮し、優先順位を付けて施設の点検・調査、修繕を実施することで、施設管理を最適化することを目的とする。														
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		148	A	148	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R 4 当初	R 7 末	R 8 末
1	下水道施設の老朽化対策、維持更新を計画的に実施する。			
	川島町の下水道施設の点検・調査を実施し対策計画を策定する。 下水道ストックマネジメントに基づき点検・調査及び修繕・改築 下水道ストックマネジメント計画策定件数/下水道ストックマネジメント計画を策定すべき件数（１件）	0%	100%	100%
2	下水道台帳をデジタル化の進捗率を１００％にする。			
	下水道台帳デジタル化。 下水道台帳デジタル化面積（ha）/下水道台帳デジタル化に必要な面積５５．２０ha（全体計画）	0%	0%	100%
3	内水浸水想定区域図作成の進捗率を１００％にする。			
	内水浸水想定区域図の作成。 内水浸水想定区域図作成面積（ha）/内水浸水想定区域図作成に必要な面積５５．２０ha（全体計画）	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

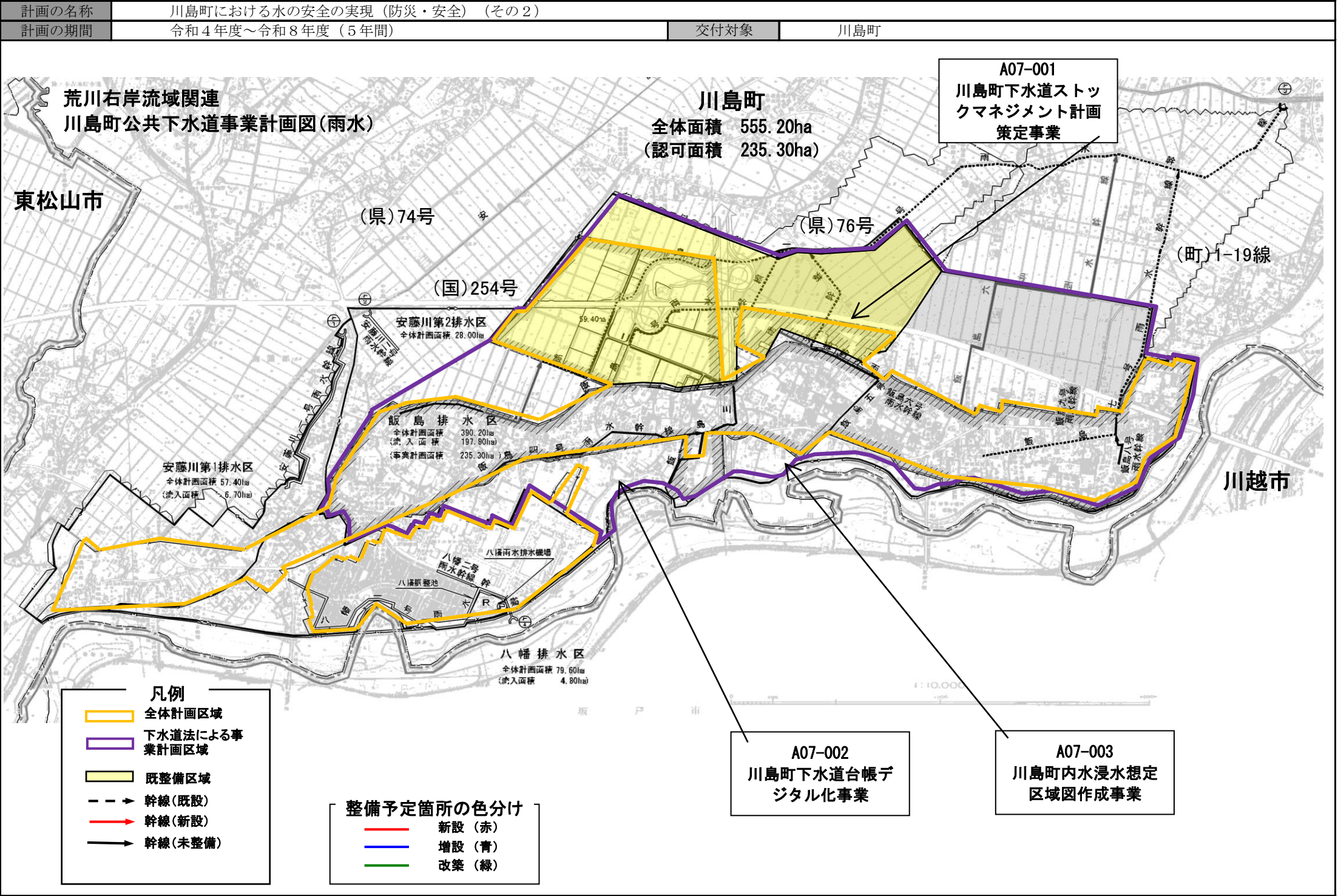
A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	川島町	直接	川島町下水道事業	管渠（汚水）	改築	川島町ストックマネジメント策定事業	点検・調査、計画策定	川島町	■	■	■	■		50		策定中
		ストックマネジメント計画																	
水道・下水道事業	A07-002	下水道	一般	川島町	直接	川島町下水道事業	-	-	川島町下水道台帳デジタル化事業	下水道情報のデジタル化	川島町				■	■	50		-
	A07-003	下水道	一般	川島町	直接	川島町下水道事業	管渠（雨水）	-	川島町内水浸水想定区域図作成事業	内水浸水想定区域図の作成	川島町				■		48		-

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04	R05	R06		
配分額 (a)	2	5	6		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	2	5	6		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	2	5	6		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面)



事前評価チェックシート

計画の名称： 川島町における水の安全の実現（防災・安全）（その２）

事前評価	チェック欄
I．目標の妥当性 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
I．目標の妥当性 関連する他事業の計画と整合性が確保されている。	○
II．計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II．計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II．計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II．計画の効果・効率性 指標・数値目標の根拠が整理されている。	○
II．計画の効果・効率性 十分な事業効果がみこまれている。	○
III．計画の実現可能性 全体事業・要素事業の額が適切である。	○
III．計画の実現可能性 関連する機関との調整が図られている。	○
III．計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熱度が高い。	○